

東洋大学文学部 史学科

学科紹介

目次

1. 歴史学とは
2. 教員紹介
3. 史学科での学生生活

1. 歴史学とは

歴史学は、過去の人間生活の諸相を史料をもとに研究する学問です。考古学・民俗学・美術・文学・哲学・思想などと親和性があります。

現代は不確実な時代です。本物は何か、真実は何か、真相は何か。常に問うことが大切です。史学科では、**本物を見分ける力**という、とても重要な知識・技術を身に付けるために歴史学を学びます。

歴史学は、過去を対象にするだけなのでしょうか？いいえ、違います。歴史学は、**現在の課題を解決する**ための学問のひとつです。

歴史学は史料が基本

歴史学では、過去の人間が残した史料（手紙、日記、メモ、記録、公文書、道具、文学作品や美術品など）を観察し、読んだりして考えます。

史料は歴史学のもっとも基礎になります。

では・・・史料が**偽物**だったら？
偽物の史料で立論した結論は使えません。
しかし、**ある時代において偽物がなぜ出現したのか**を考えることには、歴史的意義があります。



日本の「人魚」 江戸時代（大英博物館蔵）

2. 教員紹介

バランスのとれた専任教授陣 計**11**名！

日本史：**5**名

古代史・中世史・近世史・幕末維新史・近現代史

東洋史：**3**名

中国前近代史・中国近現代史・イスラーム史

西洋史：**3**名

古代ギリシャ／ローマ史・フランス中世史・
ギリシャ近現代史

日本史



森 公章 もり・きみゆき
古代史

研究テーマ：

地方支配の歴史的変遷、東アジアの国際関係、都城・地方官衙の生態と木簡学など

担当科目：

歴史学研究法・地域史（文学部基盤科目）・日本史学卒論演習・日本史史料研究など

最近の著書

『阿倍仲麻呂』（吉川弘文館、2019年）
『武者から武士へ 兵乱が生んだ
新社会集団』（吉川弘文館、2022年）
『平安時代の国司の赴任』
（臨川書店、2016年） など

木下 聡 きのした・さとし
中世史

研究テーマ：

政治史、室町・戦国時代

担当科目：

日本史概説・日本史学特講・日本史史料研究・日本史学卒論演習など

現在の主要な研究対象

室町幕府、斎藤・若狭武田など中部地方の戦国大名、15世紀の関東、武士の官位・故実など

朴澤 直秀 ほうざわ・なおひで

近世史

研究テーマ：

江戸時代を中心とした宗教制度史、
宗教社会史

担当科目：

歴史の諸問題（文学部基盤科目）・
歴史学研究法・日本史史料研究・
日本史学卒論演習など

「幕府はこう指示してきたけ
れど、実情に合わないよ！」

という実務担当者の悩みなど
を研究しています。

岩下 哲典 いわた・てつのみ

幕末維新史、博物館学

研究テーマ：

ペリー来航～江戸無血開城～
廃藩置県

担当科目：

博物館概論・博物館実習・日本史
学卒論演習・歴史の諸問題など

今、読んでほしい本

飯島渉『感染症と私たちの
歴史・これから』
内海孝『感染症の近代史』
宮地佐一郎『龍馬の手紙』

大豆生田 稔 おおまめうだ・みのる

近現代史

研究テーマ：社会経済史

（19世紀半ば～1980年代）

担当科目：

歴史学研究法・日本史史料研
究・日本史学特講・日本史学卒
論演習など

「大豆生田」は、
北関東の姓です。

生まれは東京ですが。

西村 陽子 にしむら・ようこ
中国中世史・内陸アジア史

研究テーマ：

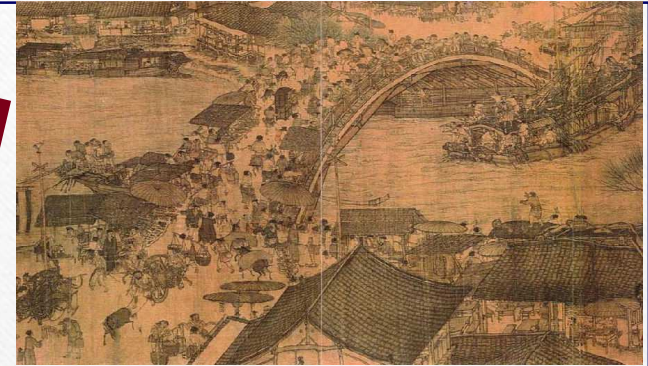
唐末五代史・シルクロードの歴史
地理など

担当科目：

東洋史概説・歴史学研究法・東洋
史学演習・東洋史学卒論演習など

今年は1年間在外研究ですが、
来年度から東洋史演習の授業
などで会えるのを楽しみにし
ています。

東洋史



千葉 正史 ちば・まさし
中国近現代史

研究テーマ：

清末以降の中国における交通・
通信の近代化と社会変容

昨年度までの担当科目：

東洋史概説・歴史学研究法・
東洋史史料研究・東洋史学卒論
演習および日本史学卒論演習など

東洋近現代史だけではなく
日本近現代史も担当して
います。

高橋 圭 たかはし・けい
イスラーム史

研究テーマ：

エジプト近代史、イスラーム神秘
主義、現代イスラーム研究など

担当科目：

歴史学入門・東洋史学特講・
東洋史学演習など

イスラーム世界の歴史に興味が
ある人には、後藤明『イスラーム
世界史』（角川ソフィア文庫）
がおすすめです。著者の後藤明氏
はかつて東洋大学の史学科で教鞭
をとっていた先生です。

長谷川 岳男 はせがわ・たけお
古代ギリシャ・ローマ史

研究テーマ：地中海世界のグローバル化、
古代世界のアイデンティティなど
担当科目：西洋史概説・西洋史史料研究・
西洋史学特講・西洋史学卒論演習など

新入生の皆さんとは「西洋史概説」で
お会いします。
充実した大学生活を送って下さい。

鈴木 道也 すずき・みちや
中世史（5～15世紀）

研究テーマ：中世ヨーロッパの史書・百科全
書、中世の人びとの世界認識
担当科目：歴史学研究法・西洋史史料研究・
西洋史学卒論演習など

1年生向けの授業としては「歴史学研究法」を
担当します。

西洋史



村田 奈々子 むらた・ななこ
近現代史（18世紀末～現代）

研究テーマ：20世紀初頭の東地中海地域の人々
の移動と国民国家形成
担当科目：歴史学研究法、西洋史史料研究・西
洋史学卒論演習など

「歴史学研究法」を履修する新入生の
みなさんとお会いすることになります。

史学科生の座右の書
『学習と卒論の手引き』
も授業時に配布予定

3. 史学科の学生生活・1

※詳しくは、【実践編】を参照

①「歴史学研究法」（1年生必修科目）

1年生のホームルーム的存在。図書館ツアー、資料調査・収集法、レジュメ作成、レポート作成、調査報告などを通じて大学での歴史の学び方を習得します。自分の関心領域（地域・時代）に沿った担当教員が開講するクラスを選択しましょう。このほか専任教員12名のリレー講義「**歴史学入門**」（水1限）も1年生必修です。

2年生以降は、「史料研究」（2年生）／「卒論演習」（3～4年生）をホームルームに、多彩な**特講・演習**（各**25種類以上**開講中）などを受講しながら、最終ゴールである**卒業論文執筆**に備えます。

②史学科共同研究室（6号館4階）

頼りになる先輩たちが**TA（ティーチング・アシスタント）**として常駐する学生の「駆け込み寺」。留学生サポーター（中国語話者）にも会えます。そのほか、辞書・参考書など最新の基本研究資料が揃っています。

3. 史学科の学生生活・2

③資格取得

博物館学芸員、図書館司書教諭、および教員（中学校〔社会〕・高校〔地歴・公民〕）資格が取得できます。履修計画は入念に！



④海外研修・交換留学

文学部／史学科ではさまざまな海外研修が実施されています（希望者のみ参加）。

例）台湾（2012・2016年）、イタリア（2014・2018年）、スロヴェニア（2015～17年）短期研修
イタリア・ボローニャ大学、カナダ・バンクーバーアイランド大学交換留学

⑤白山史学会

1953年より雑誌『白山史学』を発行する伝統ある学術団体。**みなさんも学生会員として入学時すでに入会**しています。年1回発行される雑誌には投稿論文のほか、提出された卒業論文題目一覧や史学科における年間の活動も収録。卒業年次にはみなさんの名前と卒論題目が掲載されるので、4年間の成果のよい記念になります。

3. 史学科の学生生活・3

⑥世界遺産検定受験料助成

史学科では、**文部科学省の世界遺産検定**の受験を奨励する助成（2級以上対象。受験料のうち1000円相当）を行っています。在学中にぜひチャレンジを。

⑦大学周辺施設

国会図書館（永田町）、東京国立博物館（上野・写真上）、国立公文書館（竹橋）、東洋文庫（駒込・写真下）、東京大学史料編纂所（本郷）などの研究機関や神田神保町（古書店街）も大学の周辺にあり、さまざまな資料にアクセス可能。

※東洋文庫ミュージアムと東京国立博物館は、**学生証で入場無料**。

